

自然と歴史

奥大山は、大山の南側にある、ブナ林に囲まれた高原です。この地域の 1 つには、鏡ヶ成として知られる、稀な標高の高い湿原があります。標高 920 メートルにあるこの湿原には、周囲の烏ヶ山 (1448m)、象山(1085m)、擬宝珠山(1110m)から流れ出る水が集まります。湿原周辺にはあらゆる種類の花に適した草原があり、秋にはススキの原が美しい銀色になります。奥大山の水はブナの原生林でろ過され、高品質の水となり、この地方の水道水として使用されています。1974 年以来湿原をよみがえらせるための、再生プロジェクトが行われています。

アクティビティ

奥大山は標高が高く開放的なため、夜、星を眺めるのに最高の場所の 1 つです。訪問者は標高 920 メートルにある緑豊かな森でキャンプやハイキングをする機会を得られます。象山や擬宝珠山には 30 分ほどで登ることができます。冬は素晴らしいスキーを楽しめます。